

反省

①→エントリー○ 損切○

②エントリー○ 利確× 結果はそんなに変わらないが、利確ラインまで待てずに利確してしまった。
シュミレーションでデータ取る時は、現在の収支がどうか自分のメンタルがどうか反映されていない。
目線とトレンドを見誤らない限りデータの期待値がある手法だから、エントリー前の想定利確ポイントに
到達するまでは握るを徹底したい。不安になるということはまだデータが足りないということ。
引き続き録画とチャート見ながら検証・データ蓄積していく

③→エントリー× 利確× 一度エントリーを見送った箇所が、かなり良い動きをした。
その箇所の損切ラインでエントリーしてみた。

しかし、このタイミングでのエントリーは再現性を確認できていない。エントリーする意味が無かった。

④→エントリー× 利確×

完璧なタイミングでないのにエントリーしてしまった。エントリーが遅れているのにエントリーしても、
握り続けることが出来ないからエントリーする意味が無い

全体を通して

後半の2つのエントリーは、チャンスのポイントで想定通りにエントリーしていたら、
取れていた利益に対して、FOMO発動してしまっている。
指数の動きなどを加味して完全なエントリーポイントではないと見送ろうとしたのに、
そこでエントリーしていたら、利確出来ていたのという気持ちがまだある。

また、その前に前場で上記理由で1回チャンスを見送っていて、そこもエントリーしていたら、
利確出来たことからその思いが募っていた。

迷った時点で、そのエントリーは再現性が無い利益。

エントリー前に自信が持てないポイントはエントリー後にもっと自信が無いから
トレンドが伸びていくとしても、微益撤退。そして、微益撤退して利益が伸びようものなら更に握っておけばよかったと後悔
良いことが1つもない。何かの要素が不安で最適な箇所でエントリーできなかったポイントは、過去の事例と比較して
同課のデータを取る。また、最適なエントリー箇所以外でのエントリーは期待値が不明なためエントリーしない

改善策は、そのエントリーが損切になったとして後悔するか否かを自分に問いかける。

損切になったら後悔すると感じるのであれば、その日はもうエントリーしない方が良い。

損切になることが想定できないメンタルではどうせ上手くいっても微益撤退だし、継続すればするほど負けていって、
メンタルを崩して疲弊していくだけ。そういう日はデモトレに徹すること。